

(表1)就労支援事業別事業活動明細書

就労支援事業の年間売上高が5,000万円以下であって、多種少額の生産活動を行う等の理由により、製造業務と販売業務に係る費用を区分することが困難な事業所

事業所名 サラメシ本舗

自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日

(金額単位:円)

勘定科目		合計	弁当事業	
収益	就労支援事業収益	37,555,042	37,555,042	
		0		
	就労支援事業活動収益 計	37,555,042	37,555,042	0
費用	就労支援事業費	37,372,331	37,372,331	0
	期首製品(商品)棚卸高	0		
	当期就労支援事業製造原価	37,372,331	37,372,331	0
	当期就労支援事業仕入高	0		
		0		
	合計	37,372,331	37,372,331	0
	期末製品(商品)棚卸高	0		
差引	37,372,331	37,372,331	0	
		0		
	就労支援事業活動費用 計	37,372,331	37,372,331	0
	就労支援事業活動増減差額	182,711	182,711	0

※ 「自」「至」は、直近の会計年度を記載

※ 多種少額の生産活動を行う等の理由により、作業種別毎に区分することが困難な場合は、作業種別毎の区分を省略しても可

※ 製品(商品)を仕入れて販売しない(製品等の棚卸管理を行わない)事業所については、期首・期末棚卸高、仕入高への計上は不要

(表4)就労支援事業明細書

就労支援事業の年間売上高が5,000万円以下であって、多種少額の生産活動を行う等の理由により、製造業務と販売業務に係る費用を区分することが困難な事業所

事業所名 サラメシ本舗

自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日

(金額単位:円)

勘定科目	合計	弁当販売	
I 材料費			
1. 期首材料棚卸高	369,014	369,014	
2. 当期材料仕入高	21,416,240	21,416,240	
計	21,785,254	21,785,254	0
3. 期末材料棚卸高	377,834	377,834	
当期材料費	21,407,420	21,407,420	0
II 労務費			
1. 利用者賃金	8,661,784	8,661,784	
2. 利用者工賃	0	0	
3. 就労支援事業指導員等給与 ※	0	0	
4. 就労支援事業指導員等賞与引当金繰入 ※	0	0	
5. 就労支援事業指導員等退職給付費用 ※	0	0	
6. 法定福利費	507,746	507,746	
当期労務費	9,169,530	9,169,530	0
III 外注加工費	0		
(うち内部外注加工費)	0		
当期外注加工費	0	0	0
IV 経費			
1. 福利厚生費	0		
2. 旅費交通費	177,554	177,554	
3. 器具什器費	0		
4. 消耗品費	606,682	606,682	
5. 印刷製本費	0		
6. 水道光熱費	1,258,494	1,258,494	
7. 燃料費	0		
8. 修繕費	235,000	235,000	
9. 通信運搬費	0		
10. 受注活動費	897,262	897,262	
11. 会議費	0		
12. 損害保険料	0		
13. 賃貸料	0		
14. 図書・教育費	12,103	12,103	
15. 租税公課	489,365	489,365	
16. 減価償却費	752,783	752,783	
17. 支払手数料	53,896	53,896	
18. 地代家賃		408,577	
19. リース料		81,122	
20. 衛生管理費		464,900	
21. 支払報酬料		298,578	
22. 貸倒引当金繰入		26,700	
23. 支払利息		63,672	
24. 売上割引		735,980	
25. 雑費		232,712	
当期経費	4,483,140	6,795,381	0
当期就労支援総事業費	37,372,331	37,372,331	0
期首仕掛品棚卸高	0		
合計	37,372,331	37,372,331	0
期末仕掛品棚卸高	0		
就労支援事業費	37,372,331	37,372,331	0

※ 「自」「至」は、直近の会計年度を記載

※ 「就労支援事業指導員等」は、指定基準を超えて専ら就労支援事業に従事するものとして雇用している従業員で、公費(訓練等給付費)で評価されている職員は、「福祉事業会計」で処理する。

※ 必要に応じて、勘定科目を追加のこと